

## 助産師職能研修会



助産師職能委員会では、札幌4支部合同研修会を以下のとおり行いました。

日時：5月20日（土）

場所：新さっぽろアークシティホテル

テーマ：「出生前診断の結果がもたらす女性の経験について

～胎児に異常があることを伝えられた妊婦への関わり～」

講師：荒木 奈緒 先生（札幌医科大学助産学専攻科准教授）

今話題となっている出生前診断の内容と、実際に受けた妊婦の例などについて、荒木先生よりお話ししていただきました。

胎児についての情報が妊娠早期にわかるようになってきた反面、胎児異常の可能性を告げられた妊婦とその家族への働きかけについてなど、助産師としての責任の重さについて学ぶきっかけとなりました。

大変重いテーマではありましたが、助産師にとって、避けて通れない問題だと思いました。

第3支部助産師職能委員長 猿山みどり



H29年5月20日

札幌医科大学の荒木先生を講師に迎え、助産師職能研修会が開催されました。

出生前診断というテーマで講演されましたが、先天異常と一口に言っても様々な要因があり、妊婦さんにしっかりと説明し、妊婦さんが悪いわけではないのだという事を、理解していただく事が大切なのだという事、そして、医学の知識の無いご夫婦にわかりやすく説明する事が必要

だということでした。

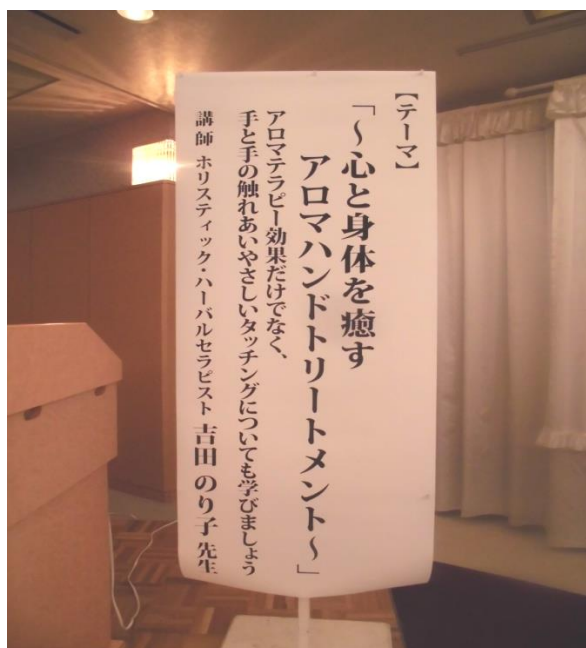
大変難しいテーマであり、この診断を行う事で、まだ見ぬ赤ちゃんの運命がわかってしまう事に怖さを感じます。

しかし、先天異常があっても生まれてきた子供でも、両親や家族の愛情に包まれて幸せに暮らしている子は多くいます。障害があっても、それをマイナスに思わず、その子の個性であると受け止られる人々が増えてくれたらいいなと思います。

ただ、この診断を受け、望んで妊娠したはずの妊婦さんの中に、産まないという決断をくだし、墮胎を行う方も増えているという現実に哀しみを感じました。

第3支部広報委員 田中 記

## 看護師職能研修会





日頃より第3支部の活動に。ご協力いただき誠にありがとうございます。

また、この度は沢山の方々に参加していただきました事に深く感謝いたします。

今回の講演会は、日々頑張っていて看護・医療に携わっている方々に少しでもリラックス、そして気分転換をしていただく。またアロマについて基本的な事を学ぶことで、施設に戻り何らかの活用ができることを目的に、前半では基本を学び、後半で実際に体験をする。体験型の講演会を開催しました。

アロマオイルを活用しハンドトリートメントを参加者同士対面で実践する事で、ハンドトリートメントをする側とされる側、共に癒され、幸せホルモンの分泌を促す相乗効果がある。まさに参加された皆様が実体験・実感されたことと思います。

今後も、看護師職能委員会では皆様の希望・意向をもとに講演会の開催、委員会活動をすすめて行きたいと考えております。どうぞ宜しくお願いいたします。

第3支部看護師職能委員長 根本 ひとみ





## 「心と体を癒すアロマハンドトリートメント」

平成 29 年 6 月 24 日

新さっぽろアーキシティホテル

13:30-15:30

講師に AEA 認定アロマセラピスト  
吉田のり子先生をお招きして、  
「健康にいきるためのアロマハンドタッチング  
レッスン」と題して、58名の参加者とともに、  
アロマハンドタッチングの魅力を講演して  
いただいた後、実際にトリートメントオイルを使用  
した実技を体験しました。

アロマハンドタッチングケアは、受け手のみでなく、施行者にも多くのオキシトシン（幸せホルモン）が分泌され癒されるそうです。会場内に精油のほのかな香りが漂い、ゆったりとした気分で、それぞれがリラックスしてタッチングケアを体験したことで、日頃の忙しい業務の疲れが少し癒されたのではないのでしょうか。

第3支部広報委員 清水 記

### 編集後記

実家に生後2か月の兄弟猫が2匹やってきました。かわいさのあまり、仕事帰りはまず実家に帰宅。仕事の疲れをいやした後に自宅へ帰ると、我が家の7歳になる猫が焼きもちを焼いて膝の上から離れません。たまにはまっすぐおうちに帰ろうと思いつつ、実家に車を走らせる今日この頃です。

広報委員 T.N 記